

第13回 修了パーティ と マナー・エチケット

1. 入門編で学んだ全てのダンスとパーティ・ダンスを練習する。
指導者は、2～3曲ずつでパートナー・チェンジさせて、同じ人とばかり踊らない様に気を使うこと。
2. このコースでは、誰とでも出来るだけ多くの種目のダンスを正しく踊れる様にすることが目的である。
3. 部屋を狭く仕切って、パーティなど混雑している時の踊りも練習させる。
ブルース、クイックだけでなく、他の種目も混雑していても踊れる様に男性がリードする、女性はそれに付いていくことを実感させる。
4. いろいろな種目の音楽を掛けて、自分たちでリズムをとって踊ることを練習させる。指導員及び補助指導者は、横からリズムや姿勢、ホールドなどに難の有る組みに注意・助言すること。
5. 途中でパーティ・ダンスやゲーム（ダンスだけに限らず、いろいろなものを皆で考えるとよい。）雰囲気をもっと盛り上がらせる為にも、簡単な賞品を用意するとよい。
6. 途中で、簡単な軽食や飲み物を用意し、その時間を利用してダンス・パーティに出席した時の「マナーやエチケット」を説明しておく。
7. 後半はいろいろな音楽を少し短く演奏させ、パートナー・チェンジを頻繁に行うことにより、出来るだけ多くの人と踊らせ、いろいろな癖の有る人がいること、それでも踊らなければならない事を説明する。

◎ ダンス・ゲーム の紹介。

ゲームは全員が参加・協力することが最も重要なことを事前に注意する。

- ① 箒ダンス。男子または女子を一人少なくして、余った人に箒またはモップを持たせて踊らせる。音楽を途中で止める。全員、必ずパートナーを交代する。箒を持った人に優先権があり、残った一人が次の曲で箒と踊らなくてはならない。人数が多い時には、箒を2本または3本としたり、鬼の絵の付いた冠を被せたりすると面白い。全員が一生懸命にやらないと白けてしまう。
- ② トランプを使ったゲーム。いろいろ有るが、代表的なものは部屋の四隅に各4種類のトランプを張り、曲を止めた時のコーナーにより退場させる。残った者が勝ちとなる。